

出版情報

書名・件名	厚生白書(昭和49年版)
副書名	人口変動と社会保障
編集者・監修者	厚生省
所在地	東京都千代田区霞が関1の2の2
国名	日本
郵便番号	100
電話番号等	(503)1711
発行日	昭和49年11月30日
価格	1,200円
I S B N	

昭和48年度厚生行政年次報告書の発表に際して

厚生省では、昭和31年以来、厚生白書により、過去1年を中心とする厚生行政の歩みを、広く国民各層の方々にお知らせし、御理解をいただいておりますが、本年も18回目に当たる厚生白書を発表するはこびとなりました。

本年は、国際連合によって世界人口年とされ、8月にはルーマニアのブカレストにおいて世界人口会議が開催され、急激に増加を続ける世界人口の将来及び各国において採られるべき措置について真剣な検討が行われました。

幸いにして我が国の人口増加は、世界的にも低く、近年の出産力は、ほぼ静止人口に向かうポテンシャルとなっておりますが、実際に人口が静止するまでには50年程の期間を要し、それまでの人口増加はおよそ3,000万人に達することが推計されております。このような人口増加は、国土の狭い我が国にとって、一層の過密の進行を予想させますとともに、この過程においては、高齢人口の増加に伴う人口構成の老齢化、出産力の低下に伴う次代をになう児童人口の相対的減少等人口の年齢構造に大幅な変動が生じ、我が国の将来の経済社会発展に重大な影響を及ぼすことが考えられ、これらに対し社会保障の果たす役割には極めて重要なものがあります。

本年の厚生白書は、このような我が国の人口変動下において国民生活の安定と福祉の向上を図る社会保障がいかなる課題をかかえ、どのように問題の解決を図っているか多少とも国民の皆様にお示しできるように編集いたしました。今後とも私どもは、厚生行政への皆様の付託にこたえうるよう最善の努力を重ねてまいります。この白書を通じて厚生行政についての国民の皆様の一層の御理解を深めていただけますよう、また、厚生行政の将来に対する御意見、御支援をたまわりますよう、ここに心からお願いするものであります。

昭和49年11月 齋藤 邦吉 厚生大臣